

第19回糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和2年11月26日(木) 14時から
- 2 会場 糸魚川市役所 庁議室
- 3 出席委員 教 育 長 井川 賢一
教育長職務代理 永野 雅美
委 員 齋本 修一
委 員 谷口 一之
委 員 塚田 京子
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者
教育次長 磯野 茂
こども課 課 長 磯野 豊 課長補佐 室橋 淳次
係 長 関澤 仁
こども教育課 課 長 富永 浩文 参 事 小野 聡
係 長 川原 隆行
生涯学習課 課 長 穂苅 真
文化振興課 課 長 伊藤章一郎
博物館 館 長 竹之内 耕
市民会館 係 長 榊 正喜
書記 こども課主査 佐藤 恵美
- 6 報 告
報告第 26号 各課・機関所管事項について
- 7 付議案件
議案第 62号 令和元年度の教育に関する事務の点検と評価について
議案第 63号 糸魚川市公民館条例の一部を改正する条例の制定に関する意見の申出について
議案第 64号 糸魚川市社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定に関する意見の申出について

議案第 65号 令和2年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算（第9号）に関する意見の申出について

議案第 66号 糸魚川市立学校市職員の人事異動について

8 会議録署名委員の指名 4番 塚田委員

9 傍聴者 1人

教育長

これより第19回教育委員会定例会を開会する。

報告第26号各課機関所管事項について、事務局の説明を求める。

（資料に基づいて説明）

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

こども教育課 規則等の制定・改正

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

永野委員

今年度のジオパーク学習交流会は、ポスターセッションでの発表であった。コロナ禍で制限のあるなか、工夫しての実施であったが、会場の狭さや発表が複数で同時に行われ、集中できないようだった。対象の3、4年生にポスターセッションは難しく、新たに作りあげる学校の負担も大きかったと思う。学校の成果発表を充実させた、これまでのステージ発表スタイルが良いのではないか。

靄本委員

ジオパーク学習交流会を振り返り、これまでの積み重ねの部分と新たな取組を評価し、今年度中に、来年度の計画を学校へ周知してほしい。

こども教育課参事

同年代の子どもたちが、地域のよさを伝え合うことができ、一貫教育の視点からも良い経験ができた。アンケートの結果も含め、し

靄本委員	<p>っかり振り返り、来年度の計画を早い時期に学校へ伝えたい。</p> <p>「中学生キャリアフェスティバル」は、準備段階から非常に大きな期待を寄せていた。子どもたちの気持ちの変化や、糸魚川市で働く展望を持つことは、大人たちも勇気づけられる。生徒の言葉を丁寧にくみ取りながら、次年度の準備に取り組んでほしい。</p>
谷口委員	<p>キャリアフェスティバルの中のアイスブレイクは、本題へつなぐ工夫がもう少し必要であった。高校生の発表も、糸魚川市と関連づけたり、今後の高校生活に夢がもてるような内容を考えてほしい。</p>
塚田委員	<p>企業間で説明内容にバラつきがあった。企業側も初めてで戸惑いもあったと思う。共通した説明事項や質問があれば、統一されバランスもとれる。また、糸魚川市に移住し、働いている方も糸魚川の魅力をたくさん話すことができる。企業だけでなく、ボランティアに携わる方や糸魚川で頑張っている方からも糸魚川の魅力を話してほしい。</p>
永野委員	<p>参加学年は検討課題である。市内の中学3年生全員が一堂に会するせっかくの機会であるため、もう少し交流できる工夫があつてほしかった。また、糸魚川市で教職員の数が足りない話も聞く。ぜひ教職員のブース参加も検討してもらい、教員の魅力を子どもたちに伝えてみてはどうか。本当にすばらしい取組であり、この先さらに素晴らしいものとなるよう期待している。</p>
教育長	<p>教育委員会の主催であったが、企業や移住定住、福祉など生活すべてに関わる市の業務であるため、市役所全体で取り組むべき事業である。</p>
こども課長	<p>初めての事業で、手探りでの準備や開催であった。この後、市内4中学校長と事務局で振り返りを予定している。また、今回は企業の参加に限られたが、お祭りなど地域の文化を継承する方や地域づくりに携わっている方など、様々な分野から参加していただき、この事業の本質である子どもたちの眠っている感性を呼び起こすような、心を揺さぶる可能性を増やすよう取り組んでいきたい。</p>
教育次長	<p>次年度の参加に意欲あるご意見を参考にして、事務局でも振り返り、早めに取り組みたい。</p>
靄本委員	<p>12月22日開催の「子ども一貫教育フォーラム」は、東北大学の川島先生を招き、早寝早起きおいしい朝ごはん事業の講演会を生徒が直接聞ける価値ある事業であり、保護者にもぜひ聞いてほしいが、参加は制限されているのか。また、一貫教育事業の観点から、保育園、小学校、高校の関係者など、子どもを取り巻く人たちにも参加いただきたい。</p>
こども課長補佐	<p>会場は市民会館を予定しているが、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、川島先生は東北大学からオンラインで講演いただく。小学校や保育園の先生方にも声がけしており、市民会館の会議</p>

室で聴講できるよう準備している。状況により、参加を制限する予定である。

こども課長

川島先生が来市できる場合は、生徒は市民会館大ホールで聴講し、それ以外の方は会議室で視聴できるよう準備する。また、新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンラインでの講演となった場合は、生徒は各中学校での視聴となる。講演は録画できないが、事務局で内容を記録し、多くの方々に周知をしていきたい。

鶴本委員

「子ども一貫教育フォーラム全国大会」は、これまでの糸魚川市の取り組みが結実しており、参加した先生方にも伝わっていた。ただ、コロナ禍で参加者が少なく、全国大会の位置付けや受けとめ方に、各学校で温度差があった。また、一貫教育の取組として、保育園や幼稚園の先生方からも参加してほしかった。

小学生の学習の取組を見ることで、子どもたちの成長のイメージを持つ良い機会であったり、どんな環境やシステムで学習しているかを知ってもらう良い機会であった。糸魚川市の実態をデータ化し、陰山メソッドの取組方針を各学校へ示してほしい。

こども教育課長

この全国大会は、これまで取り組んできた実践を、全国に向けて発信できる機会であった。今後は実践できる学校がリーダー役となり、それに学ぶ機会を作っていきたい。また、陰山先生の指導を受け、周知を図りながら、継続的、組織的な実践へ結び付け、学校力を高めていきたい。

朝の15分集中学習が、単なる15分ではなく、学校の力や子どもたちの変化により、さまざまな問題を解決していく一つの方法になる。集中速習まで実践できる学校は少ないが、朝の15分集中学習を徹底させていきたい。

塚田委員

陰山メソッド全国大会の1日目公開授業と2日目実践向上セミナーでは、陰山先生を基本として、能生小学校の先生の実践を見たことで、陰山メソッドをより理解できた。取り組んで5年経つが、保護者や地域の方には、まだ陰山メソッドを知らない方もいる。この機会に保護者や地域のみなさんにも参観してもらいたかった。保護者からの要望があれば、学校側もさらに本気で取り組む。今回の能生小学校の実践を見て、これからまた変わっていく期待が持てた。ぜひ小学校の教員だけでなく、保護者や地域の方に知ってもらいたい。

こども教育課長

これまでは陰山先生の模範授業の参観が主であったが、今後は、陰山メソッドを実践する学校の教育活動を保護者や地域へ発信する方向へシフトし、理解を得ながら、進めていきたい。

永野委員

陰山メソッドの取組も5年目となり、急激ではないが、これまでの積み重ねとして、子どもたちの変化も感じる。陰山メソッドへの理解とその姿勢が、そのまま子どもたちに伝わっている。授業を受

けている児童の目が輝き、集中する姿を見ることができた。

学校訪問での様子を見ると学校差を感じる。授業をすべて変えるわけではなく、朝の15分間集中がしっかりできれば、授業に対する集中力が出る。周りとの比較でなく、前の自分より1秒速くなったことを褒めることができる。子どもたちの意欲をどんどん引き出してほしい。今回の子どもたちの姿勢を見て、間違っていないことを確かめることができた。徹底して行わなければ評価もできないため、徹底的に取り組んでほしい。

こども教育課長

教員の異動が学校での継続の難しさとなるが、教員が変わっても、その取組を変えてはいけない。組織として、陰山メソッドのシステムづくりや教育文化の形成を目指したい。

鶴本委員

糸魚川静岡構造線フォッサマグナパークの国の天然記念物指定の答申報道があった。国の文化財指定になり、国からどんなサポートが期待できるか。

また、新潟大学理学部と糸魚川市教育委員会の連携の調印が行われる。お互いをサテライトミュージアムとすることで、どんな教育的な効果や利便性があるのか。

博物館長

断層露頭が国の文化財に指定されたことで、今後、断層露頭の保全が国レベルで行われることが一番大きい。また保全や展示に関して、改修等が必要な場合は、国からの財政的補助がある。

鶴本委員

解説看板の設置もできるのか。たくさんの見学者が来るよう、記念撮影を意識したパネル等の設置も考えてほしい。

博物館長

現在もプレート境界部分に案内設置してある。予算の範囲内で来年度以降、実施していきたい。今後は国道148号沿いの大きな看板の書き替えや、将来的には、断層通過モニュメントを設置したい。

サテライトミュージアムについては、詳細は今後、大学側と協議していくが、連携の利点とすれば、研究報告書を大学とミュージアムの合同で作成が可能となったり、地質標本について、共同管理することで、保管場所を確保できる。また、市民向けの大学講座を開設し、大学の教授から講義していただくことや、新潟大学の子どもプログラムへの参加も可能となる。大学院生の就業体験をフォッサマグナミュージアムで行えるなど、さまざまな交流が考えられる。

鶴本委員

修学旅行での教育関係団体の来館が非常に増えている。

博物館長

半数以上の学校は、フォッサマグナミュージアムの見学とフォッサマグナパークやヒスイ峡の見学、海岸での石の勉強がセットとなっていることが多いため、見学には学芸員が同行し解説している。児童生徒は入館料が無料であるが、宿泊を伴う学校には、市内に宿泊してもらうなど、糸魚川市の経済に還元できれば理想的である。2011年の東日本大震災時に関東地方の高校がミュージアムへ来館してくれた数校は、10年経った現在も糸魚川市を気に入り継続して来

<p>教育長 委員</p>	<p>館してくれている。今回来館の学校も、今後、継続して来市してくれることを期待している。</p> <p>ほかにご意見はないか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p>
<p>教育長</p>	<p>会議の進行についてお諮りする。</p> <p>議案第65号は、予算に係る案件であるため、また、議案第66号は、人事案件であるため非公開としたい。</p> <p>これにご異議はないか。</p>
<p>委員 教育長</p>	<p>(「異議なし」の声あり。)</p> <p>異議なしと認め、議案第65号及び議案第66号については、非公開とする。また非公開議案は、順序を入れ替え、5次回開催日、6その他を先としたい。これについてご異議はないか。</p>
<p>委員</p>	<p>(「異議なし」の声あり。)</p>
<p>教育長</p>	<p>議案第62号令和元年度の教育に関する事務の点検と評価について、事務局の説明を求める。</p>
<p>教育次長 教育長 羈本委員</p>	<p>(資料に基づいて説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>審議と検討した内容が漏れ落ちなく、的確にまとめられている。昨年度の評価の内容と比較すると、「概ね順調」であったものが「順調」に評価されている。取り組む内容に応じた評価であるため、評価の内容に入っていない事業については、まだまだ改善や努力する余地があると読み取った上の評価と踏まえて、お互いに確認したいと思う。また、字句の表記について、1箇所「子ども達」となっている部分を「子どもたち」へ修正をお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>ご指摘いただいた箇所を修正するとともに、事務局で再度、確認し成案としたい。</p>
<p>委員 教育長 委員 教育長</p>	<p>ほかにご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p> <p>採決に入る。議案第62号について、ご異議はないか。</p> <p>(「異議なし」の声あり。)</p> <p>異議なしと認め、承認する。</p>
	<p>原案のとおり承認</p>
<p>教育長</p>	<p>議案第63号糸魚川市公民館条例の一部を改正する条例の制定に関する意見の申し出について、事務局の説明を求める。</p>
<p>生涯学習課長 教育長 委員</p>	<p>(資料に基づいて説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>(「なし」の声あり。)</p>

教育長
委員
教育長

採決に入る。議案第63号について、ご異議はないか。
(「異議なし」の声あり。)
異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育長
生涯学習課長
教育長
委員
教育長
委員
教育長

議案第64号糸魚川市社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定に関する意見の申し出について、事務局の説明を求める。

(資料に基づいて説明)

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

採決に入る。議案第64号について、ご異議はないか。

(「異議なし」の声あり。)

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育次長

次回教育委員会定例会開催日
令和2年12月25日(金)午後4時から

こども教育課参事

その他

新型コロナウイルス感染症拡大について、柏崎市の学校でクラスターの事例が出るなど、全国的に第3波の状況下で、市内全学校に対して、児童生徒や学校職員の感染防止の対応の徹底と保護者への注意喚起、家庭での感染防止の徹底について通知した。

羈本委員
文化振興課長

市内の社会教育施設や公民館等の各施設への周知はあったか。

今回出したものは特にはないが、その都度、対策や注意をするよう伝えている。年末年始に向け、準備をしたい。

市民会館のイベント開催では、チケットの裏側に住所、氏名、連絡先の記載をお願いしている。先日開催したイベントも、アンケートの裏面に記入いただき、連絡が取れる状況とした。

市民会館利用の際の2分の1の座席制限は変わっていない。

こども課長
教育長

保育園や幼稚園へも学校に準じて周知する。

さらなる感染拡大の情報等があれば、市の対策本部会議で、市内施設の取り扱いが決定される。その時点で改めて周知したい。

教育長

これより会議は非公開とする。

議案第65号 **原案のとおり承認**

議案第66号 **原案のとおり承認**

教育長

これより会議を公開とする。
以上で第19回教育委員会定例会を閉会とする。

15:40終了